

<https://ko-cg.com/>

専修大学ネットワーク情報学部卒業生 — 専修大学における4年間の歩みから —

キャリアデザイン

2011年12月13日(火曜日)

コムロコンサルティンググループ
総代表 小室匡史

<https://ko-cg.com/ceo/>

本日の内容

1. はじめに … P. 1
2. ネットワーク情報学部入学前 … P. 5
3. ネットワーク情報学部在籍時 … P. 8
4. 一橋大学MBA在籍時 … P. 17
5. 就職活動 … P. 23
6. 現在の仕事内容 … P. 28
7. ビジネスの気づき … P. 31
8. メッセージ … P. 39

1. はじめに: 自己紹介

略歴

2009年03月

専修大学ネットワーク情報学部卒業

2011年03月

一橋大学大学院商学研究科
経営学修士コースMBAプログラム修了

- コムロコンサルティンググループ 総代表
- コムロコンサルティング 代表
- 日本バレーボール協会 情報戦略ユニット メンバー



(参) コムロコンサルティンググループ 小室匡史 <https://ko-cg.com/ceo/>

1. はじめに: 現学部3年次生と私の接点

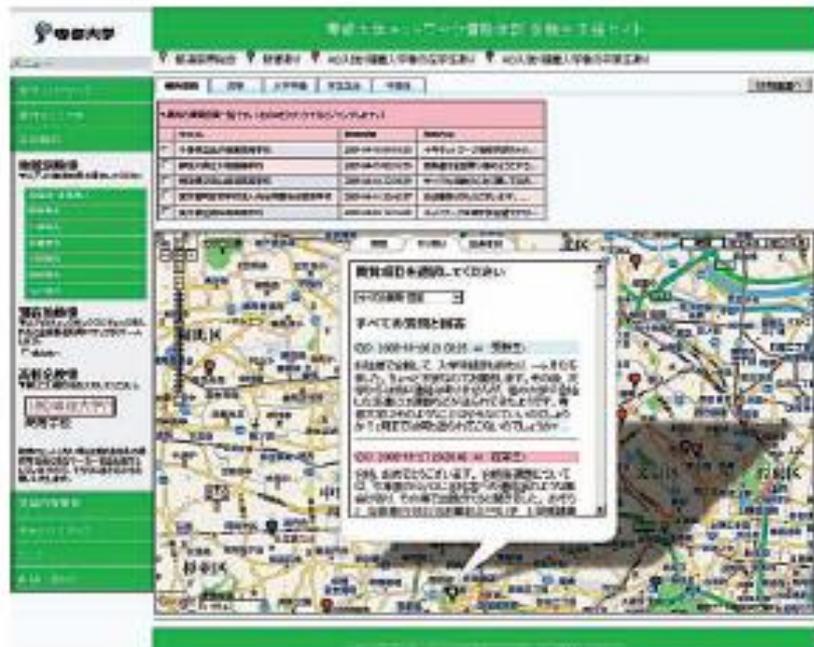


ネットワーク情報学部生が運営

ネットワーク情報学部
では、AO入試説明会を
7月25日、生田キャンパ
スで開く(要申し込み。詳
細はホームページで。A
O入試のみならず、同学

部への進学を考えて
いる受験生の疑問や
不安を解消してくれ
るのが「受験生支援
サイト」だ。

09年3月に卒業し
た小室匡史さんと柳
澤剣さんが開発し
た、地図インターフ
ェースを利用したシ
ステムを引き継いだ



受験生からの質問に答える支援サイト

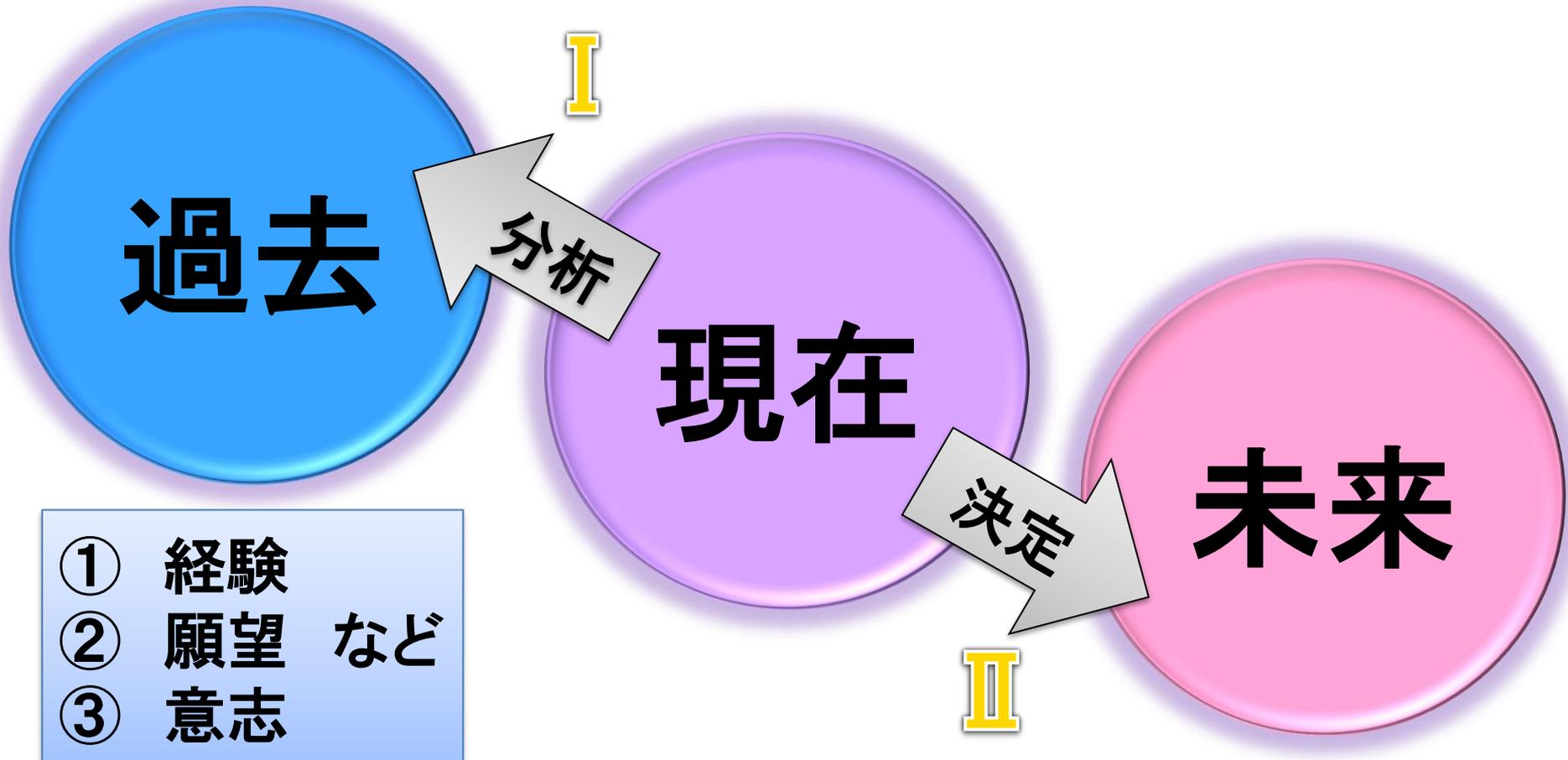
のは、堀越永幸さん、戸
口裕人さん、小菅拓真さ
ん(いずれも4年次) Ⅱ
写真。都道府県ごとの本
学に在学する学生の出身
高校にマーカーが立てて
あり、先輩がいるかどう
かをまず確認でき、質問
者は、受験について、入
学準備について、学生生
活についてなど経験に基
づくアドバイスを受ける
ことができる。堀越さん
は、「私たちのほかにも
回答に協力してくれる学
部生がいますし、回答で
きる範囲を超えているも
のは、先生に相談するな
どして、責任をもって48
時間以内に回答していま
す」と話す。3月のオーブ
ンキャンパスでもプレゼ
ンテーションし、好評を
博した。「このシステムを
利用して合格した学生か
ら、お礼のメールが来た
ときはうれしかったで
す。誰でも操作できる簡
単な仕組みなので、ぜひ
利用していただき、学部
の魅力を知ってほしい」
と3人は話している。

出展: ニュース専修 第466号 2009年(平成21年)7月15日

1. はじめに:情報キャリアデザイン

キャリアデザイン

『現在』を起点に『過去』を踏まえ、
『未来』を構想・決定・実現していくこと

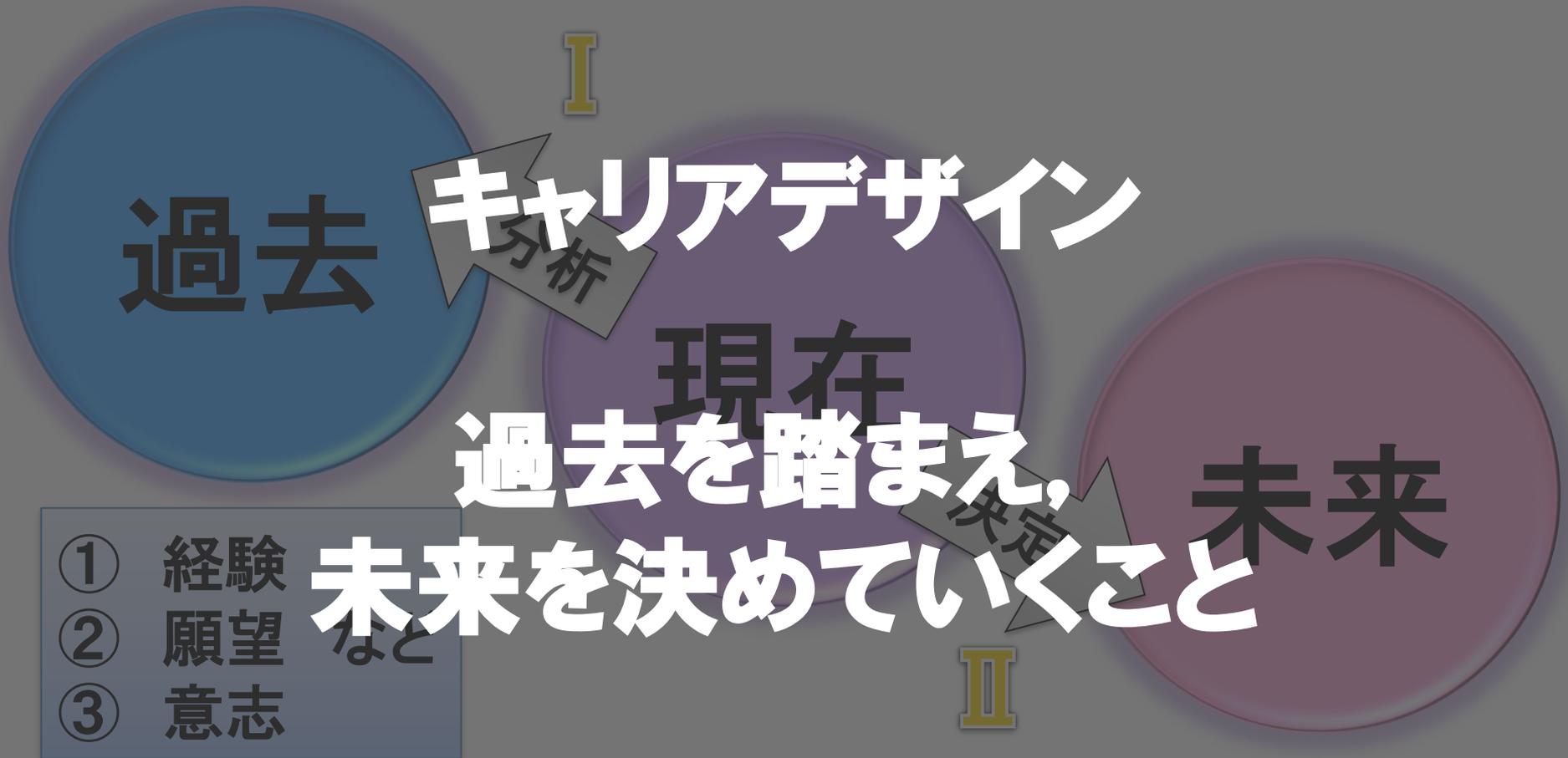


(参) コムロコンサルティンググループ キャリアデザイン <https://ko-cg.com/gallery/career-design/>

1. はじめに: 情報キャリアデザイン

キャリアデザイン

『現在』を起点に『過去』を踏まえ、
『未来』を構想・決定・実現していくこと



- ① 経験
 - ② 願望
 - ③ 意志
- など

(参) コムロコンサルティンググループ キャリアデザイン <https://ko-cg.com/gallery/career-design/>

3. ネットワーク情報学部在籍時:1年次

大学入学直後は、大学生活と勉強の両方が大変だった。

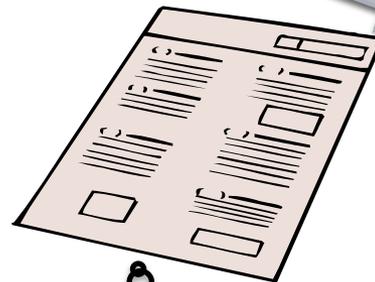
2005年4月

2005年6月

2005年7月

2005年後期

大学1年次



初登校時に
教務課へ

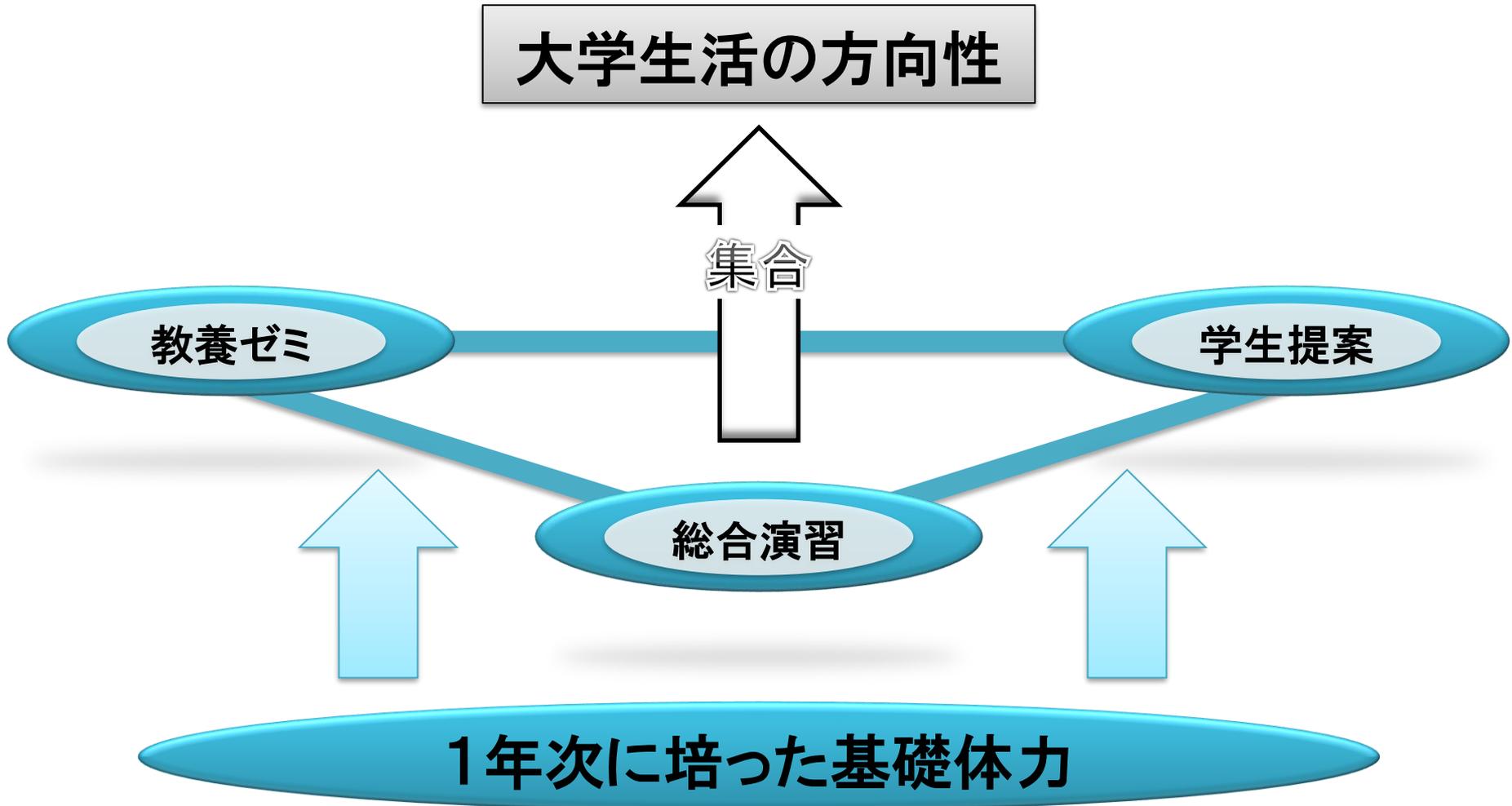
大学初テスト
点数は散々

何とか
単位取得

プログラミング
上級

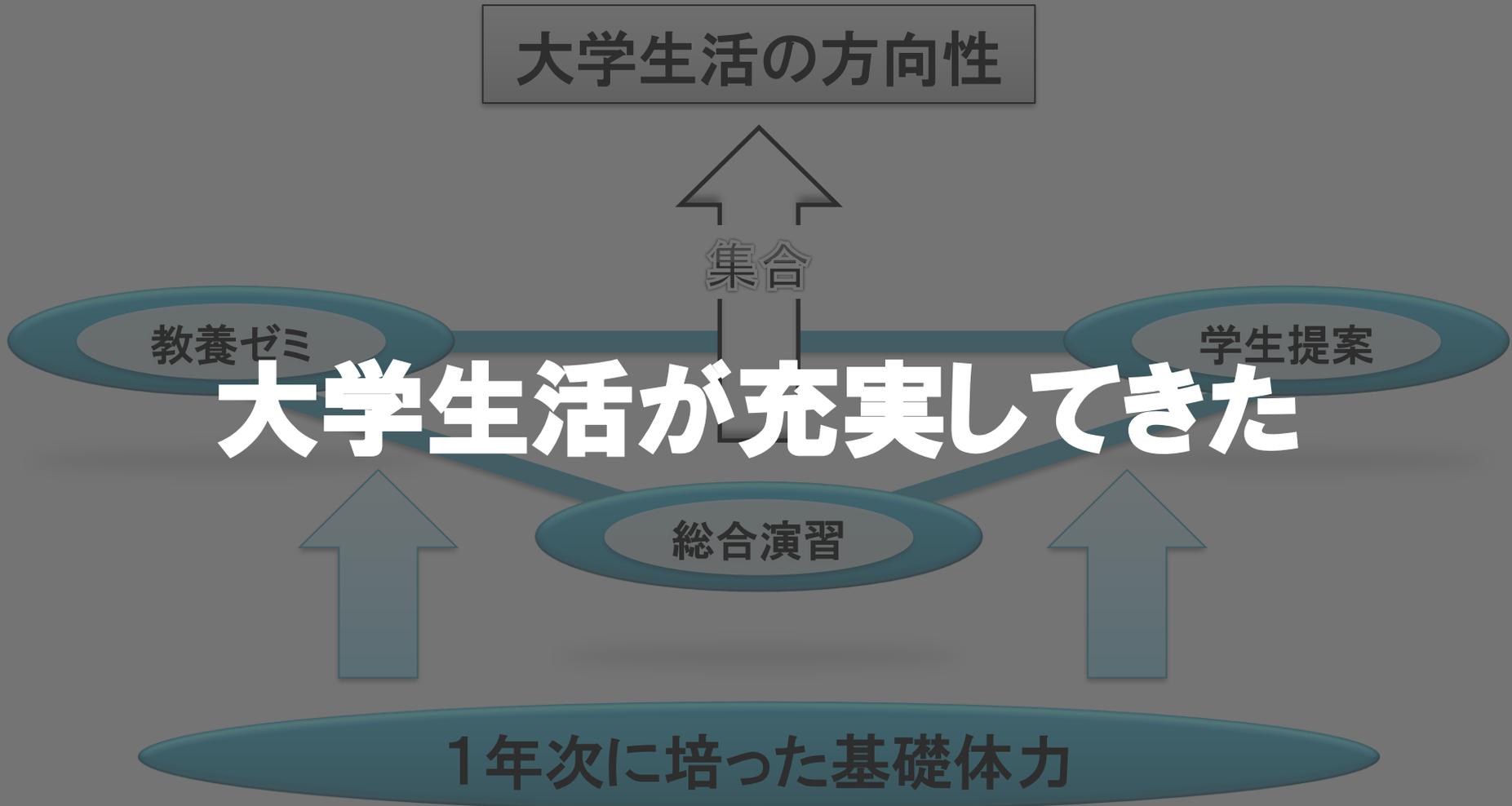
3. ネットワーク情報学部在籍時:2年次

NS総合演習と学生提案プロジェクト, 教養ゼミナールに没頭した.



3. ネットワーク情報学部在籍時:2年次

NS総合演習と学生提案プロジェクト, 教養ゼミナールに没頭した.



3. ネットワーク情報学部在籍時:3年次

地球温暖化対策プロジェクト, SA活動(2年次生)



地球温暖化対策プロジェクト

専修大学 ネットワーク情報学部

検索キーワードの入力

検索

学生企画による産官学連携のプロジェクト

情報技術は社会の問題(環境問題:地球温暖化)解決手法である。

- ① アンケート(有効回答数2143名)
- ② ボトムアップによる啓蒙・意識改革
- ③ 大学2年から卒業まで活動

出展: - SGW - 地球温暖化対策プロジェクト

3. ネットワーク情報学部在籍時:3年次

地球温暖化対策プロジェクト, SA活動(2年次生)



地球温暖化対策プロジェクト

専修大学 ネットワーク情報学部

検索キーワードの入力

検索

学生企画による産官学連携のプロジェクト

情報技術は社会の問題(環境問題:地球温暖化)解決手法である。

地球温暖化対策プロジェクト に没頭した1年間

①

アンケート(有効回答数2143名)

②

ボトムアップによる啓蒙・意識改革

③

大学2年から卒業まで活動

出展: - SGW - 地球温暖化対策プロジェクト

3. ネットワーク情報学部在籍時:4年次

綿貫研究室(学会発表)・自由研究, 大学院受験, SA活動(3年次生・2年次生)

ネットワーク情報学部生らが出展

「情報技術」を社会の課題解決に

川崎市内の企業、大学などがもつ環境技術の高さを世界に発信する「川崎国際環境技術展」が17団体、199ブースが出展して3月17、18の両日、中原区のたけなみアリーナで開催された。本学もネットワーク情報学部の学生を中心に研究成果を出展した。写真。

綿貫理明プロジェクトの2007年度「地球温暖化対策プロジェクト」からは温暖化に関する意識調査、3Dグラフィック

川崎国際環境技術展2009



クスによる地球温暖化物質の2008年度「地球温暖化対策プロジェクト」(田中稔・綿貫理明プロジェクト)の拡張現実感で協力をいただいている

462号10面

「若手の会」

3月18、19の両日、神戸キャンパスで開かれた第107回情報システムと社会環境研究会の特集「若手の会」(ネット情報3)が「学習意欲を向上させることを狙いとする携帯型電子辞書」を提案した。写真。小菅拓真さん(同)、戸口裕人さん(同)、小室史さん(同)、柳澤剣さん(同)も研究成果を報告した。



相互理解のための書

このコラムを書くにあたって書き出しに悩んでいた時に飛び込んできたのが、アメリカアカデミー賞で、映画『おくりびと』が日本作品として初の外国映画賞を受賞したというニュースでした。

納棺師という仕事に就いた男性が、その仕事を通じて人間の生や死と向き合う様を描いた内容そのものです。日本古来の文化と日本人の感性が文化や感性の異なる海外で高い評価を得て、経済不況や民族間紛争などで乾いた現代人の心に、日本人の細やかな心遣いが潤いと安らぎを与えたように感じます。

しかし、そこでハタと考え直し、まいました。そんなはずらしい国民性を持った日本で、人の心を深く傷つけるハラスメントという悲しい事件がなぜ起きてしまうのでしょうか。「他人を思いやりましょう」「三つ子の人の気持ちはなごりて考えましょう」―私たちは、幼い時分から言われ続けてきたはずです。それなのになぜ?

474号10面

50周年記念全国大会

3月10日からの11日まで、(4年次)は「モバロ」東京大学本郷キャンパスR.G.D.カレッジで開催された情報処理学会「環境によるリアルタイム型50周年記念全国大会」で環境意見投稿システム「ネットワリ」情報学部△を提案した。

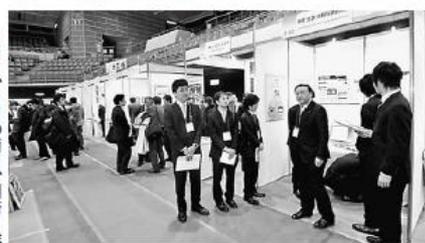
△が参加した。綿貫理明 吉田・飯塚プロジェクトの戸口裕人さん(同)3年次の土屋勇人さん(同)は「無線センサ・油濁員観望器」望月ネットワークによる環境「拡張現実感」可視化の提案を、粗技術を用いた防災対策「果の可視化」を発表。また、



情報処理学会

2008年度同プロジェクトの福原和貴さん、大森達也さん、西山洋平さんは、昨年度の研究をまとめ、アドオタイプWeb Mosaic Viewerの構築、川崎市「しゅり」長寿のま」への適用事例より、同じく組野賢さん、渡辺優さん、山本正人さん(以上、4年次)は「3Dゲーム」

川崎国際環境技術展で研究成果を公開



2月4、5日の両日、川崎市たけなみアリーナで開催された川崎国際環境技術展2009に、本学からも情報科学研究所 所長・大曾根直也先生が中心となり出展した。写真。

「3D防災ゲーム」における

キャラクター制御(一條貴彰さん)大学院経営学研究科・大曾根研究室、AR(拡張現実感技術)を用いた防災対策効果の可視化「ネットワーク情報学部3年次吉田・飯塚プロジェクト」無線センサネットワークによる地球温暖化二タリクシステム(同4年次綿貫理明研究室)など情報通信技術、ソフトウェアで環境にアプローチする5つのテーマを展示した。

3D防災ゲームやARは、小中学生の関心を集め、企業関係者からも防災関連の研究に質問が多数寄せられた。

「環境問題のアンケート調査では「環境問題を重要な課題」と思っているが、日々の生活では、特に配慮しているを自信を持って言えない」といった状況が浮かびあがった。

出展:ニュース専修 第462号 2009年3月26日・第474号 2010年3月26日

3. ネットワーク情報学部在籍時:4年次

綿貫研究室(学会発表)・自由研究, 大学院受験, SA活動(3年次生・2年次生)

ネットワーク情報学部生らが出展

「情報技術」を社会の課題解決

川崎市内の企業、大学などが「環境技術の高さを世界に発信する」川崎国際環境技術展」が17団体、199ブースが出展して3月17、18の両日、中原区のあまみアリーナで開かれた。本学もネットワーク情報学部の学生を中心に研究成果を出展した。写真。

川崎国際環境技術展2009



このコラムを書くにあたって書き出しに悩んでいた時に飛び込んできたのが、アメリカアカデミー賞で、映画『おくりびと』が日本作品として初の外国語映画賞を受賞したというニュースでした。

相互理解のための書き出しに悩んでいた時に飛び込んできたのが、アメリカアカデミー賞で、映画『おくりびと』が日本作品として初の外国語映画賞を受賞したというニュースでした。

「若手の会」 システムと社会環境研究会の特集「若手の会」にて、堀越水香さん(ネット情報3)が「学習意欲を向上させることを狙いとする携帯型電子辞書」を発表した。写真。小菅拓真さん(同)、戸口裕人さん(同)、小室史さん(同4)、柳澤剣さん(同)も研究成果を報告した。



しかし、そこでハタと考え直し、まいました。そんなはずらしい個性を持った日本人、人の心を深く傷つけるハラスメントという悲しい事件がなぜ起きてしまうのでしょうか。「他人を思いやりましょう」「三つ子の魂、八まで考えましよう」 私たちは、幼い時分から言われ続けてきたはずですが、それなのになぜか、

474号10面

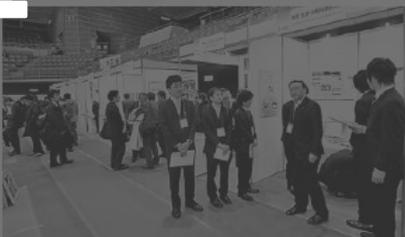
学生生活の総決算

記念全国大会

2009年度全国大会 川崎国際環境技術展2009 川崎国際環境技術展2009 川崎国際環境技術展2009



技術展で研究成果を公開



川崎国際環境技術展2009 川崎国際環境技術展2009 川崎国際環境技術展2009

462号10面

出展:ニュース専修 第462号 2009年3月26日・第474号 2010年3月26日

3. ネットワーク情報学部在籍時：活動(1/4)

専修大学ネットワーク情報学部在籍時の賞と出展実績

2006年04月	平成18年度 専修大学学術奨学生
2007年02月	日本科学未来館:コウサ展において, 個人出展・団体出展(代表)による研究成果発表
2007年04月	平成19年度 専修大学学術奨学生
2007年07月	MSN(Microsoft Network)環境特集「みんなのエコ川柳」において, 優秀作品
2007年10月	横浜産業貿易センターにおいて, 活動パネル発表
2007年11月	「ストップ温暖化大作戦『一村一品・知恵の環づくりin神奈川』」において, 環境教育部門賞受賞
2007年12月	専修大学育友会奨励賞受賞
2008年01月	専修大学ネットワーク情報学部学部長賞受賞
2008年02月	日本科学未来館:コウサ展において, 研究成果発表
2008年04月	平成20年度 専修大学学術奨学生
2008年07月	テクノトランスファーinかわさき2008(第21回先端技術見本市)において, 研究成果発表
2008年12月	専修大学育友会奨励賞受賞
2009年02月	第1回川崎国際環境技術展2009において, 研究成果発表
2009年03月	専修大学ネットワーク情報学部首席総代・専修大学川島記念学術賞受賞

3. ネットワーク情報学部在籍時:活動(2/4)

専修大学ネットワーク情報学部在籍時の新聞と雑誌掲載

2007年11月	神奈川新聞において, 活動掲載
2007年12月	専修大学刊行新聞ニュース専修(第447号)において, 活動掲載
2008年01月	専修大学刊行新聞ニュース専修(第448号)において, 専修大学育友会奨励賞受賞表彰式掲載
2008年02月	専修大学育友会季刊誌(winter, 2007)において, 活動掲載
2008年03月	専修大学刊行新聞ニュース専修(第450号)において, 専修大学ネットワーク情報学部学部長賞受賞表彰式掲載
2008年04月	専修大学刊行新聞ニュース専修(第451号)において, 情報処理学会[第103回情報システムと社会環境研究発表会]内容掲載
2008年04月	専修大学のビジョンと現状(2008, Vol.3)において, 活動掲載
2008年07月	専修大学育友会季刊誌(summer, 2008)において, 研究活動掲載
2008年07月	専修大学刊行新聞ニュース専修(第454号)において, 研究活動掲載
2009年01月	専修大学刊行新聞ニュース専修(第460号)において, 専修大学育友会奨励賞受賞表彰式掲載
2009年02月	専修大学育友会季刊誌(winter, 2008)において, 活動掲載
2009年03月	専修大学刊行新聞ニュース専修(第462号)において, 活動内容が掲載
2009年07月	専修大学刊行新聞ニュース専修(第464号)において, 活動内容が掲載

3. ネットワーク情報学部在籍時:活動(3/4)

専修大学ネットワーク情報学部在籍時の学術論文と研究報告

2008年3月	情報処理学会[第103回情報システムと社会環境研究発表会・情報処理学会研究報告2008-IS-103(2) pp.9-16]において、「ユビキタス・センサネットワークによる環境情報視覚化の提案」をプレゼンテーション発表・学術論文発表, 共同研究者:柳澤剣† 綿貫理明† 大西寿郎†【第1著者】
2008年3月	情報処理学会[第103回情報システムと社会環境研究発表会・情報処理学会研究報告2008-IS-103(11) pp.71-78]において、「集合知を利用した環境情報システムー環境情報と地図情報のマッシュアップー」をポスターセッション&デモ発表・学術論文発表 共同研究者:柳澤剣† 綿貫理明† 大西寿郎†【第2著者】
2008年3月	専修大学ネットワーク情報学会[専修ネットワーク&インフォメーション第13号 pp.13-23]において、「地球温暖化に関する意識調査とその集計処理システムー産学連携によるシステム開発ー」を論文発表, 共同研究者:志賀直幸† 青木豊† 竹口正修† 柳澤剣† 綿貫理明† 吉野昭郎† 田中洋史† 大西寿郎†【第5著者】
2008年3月	専修大学ネットワーク情報学会[専修ネットワーク&インフォメーション第13号 pp.41-47]において、「ビッグバンから未来にいたる“地球温暖化”物語の創作ーMaya8.5を利用した3Dグラフィックコンテンツの制作ー」を研究報告発表 共同研究者:深井雄大† 高塩真広† 柳澤剣† 綿貫理明† 大西寿郎†【第4著者】
2008年8月	情報処理学会[第105回情報システムと社会環境研究発表会・情報処理学会研究報告2008-IS-105(9) pp.53-60]において、「地図インタフェースを活用した大学受験の質問回答システムー広域に及ぶ高校と大学間の関係構築を目指してー」をプレゼンテーション発表・学術論文発表 共同研究者:柳澤剣† 松永賢次† 山下清美† 綿貫理明†【第2著者】
2009年1月	専修大学ネットワーク情報学会[専修ネットワーク&インフォメーション第14号 pp. pp.43-55]において、「産官学連携による地球温暖化対策プロジェクト・卒業研究の成果公開ー第21回先端技術見本市テクノトランスファーinかわさき2008出展報告ー」を研究報告発表 共同研究者:綿貫理明† 大西寿郎†【第1著者】
2009年3月	情報処理学会[第71回全国大会2009-NI-71(1U-8) pp.3-91-92]において、「ユビキタス・センサネットワークによる環境情報視覚化の提案」をプレゼンテーション発表・学術論文発表 共同研究者:柳澤剣† 綿貫理明†【第1著者】
2009年3月	情報処理学会[第71回全国大会2009-NI-71(3ZA-6) pp.4-511-512]において、「Web地図インタフェースを活用したCGMサイト構築と集合知の社会応用」をプレゼンテーション発表・学術論文発表 共同研究者:柳澤剣† 松永賢次† 綿貫理明†【第1著者】
2009年3月	情報処理学会[第107回情報システムと社会環境研究発表会・情報処理学会研究報告2009-IS-107(12) pp.85-92]において、「ユビキタス・センサネットワークとCGMサイトによる環境情報共有システムー環境データによる定量化と集合知による定性化の融合ー」をプレゼンテーション発表・学術論文発表 共同研究者:柳澤剣† 綿貫理明†【第1著者】
2009年3月	情報処理学会[第107回情報システムと社会環境研究発表会・情報処理学会研究報告2009-IS-107(11) pp.77-84]において、「Web地図インタフェースを活用した受験生質問回答システムー広域に及ぶ受験生と大学のサステナブルな関係構築を目指してー」をプレゼンテーション発表・学術論文発表 共同研究者:柳澤剣† 戸口裕人† 小菅拓真† 堀越永幸† 松永賢次† 山下清美† 綿貫理明†【第1著者】
2009年3月	専修大学ネットワーク情報学会[専修ネットワーク&インフォメーション第15号 pp.19-28]において、「ユビキタス・センサネットワークによる環境情報視覚化の提案」を論文発表 共同研究者:柳澤剣† 綿貫理明†【第1著者】
2009年3月	専修大学ネットワーク情報学会[専修ネットワーク&インフォメーション第15号 pp.1-10]において、「地図インタフェースを活用した大学受験の質問回答システムー広域に及ぶ高校と大学間の関係構築を目指してー」を論文発表 共同研究者:柳澤剣† 松永賢次† 山下清美† 綿貫理明†【第2著者】

3. ネットワーク情報学部在籍時：活動(4/4)

専修大学ネットワーク情報学部在籍時のスポーツアナリスト活動

2006年11月	2006年バレーボール世界選手権(全日本男子バレーボールチーム)に参加[日本バレーボール協会]
2008年03月	国立スポーツ科学センター(JISS:Japan Institute of Sports Sciences)が主催するDiTS(Digital Imaging Technology for Sports)プログラムを修了
2008年11月	日本バレーボール協会・全日本大学バレーボール連盟主催の2008アナリスト育成ワークショップにおいて、進行支援[日本バレーボール協会&全日本大学バレーボール連盟]
2009年01月	ナショナルトレーニングセンター(NTC)において、ハンドボールナショナルトレーニングシステム(NTS)におけるハンドボール日本代表候補選手の体力測定業務[日本ハンドボール協会]
2009年01月	ナショナルトレーニングセンター(NTC)において、レスリングナショナルチームの練習記録・編集業務[日本レスリング協会]
2009年01月	ナショナルトレーニングセンター(NTC)において、Aleksandr Aleksandrovich Karelin(1988年/1992年/1996年オリンピックゴールドメダリスト)の視察・指導風景の撮影業務[日本レスリング協会]
2009年07月	国立スポーツ科学センター西が丘サッカー場において、U-12 第33回全日本少年サッカー大会における準決勝と決勝の撮影業務[日本サッカー協会]

(参) コムロコンサルティンググループ 小室 匡史 - バレーボール - <https://ko-cg.com/ceo/volleyball/>

3. ネットワーク情報学部在籍時：結び

専修大学ネットワーク情報学部では、周りの人に恵まれた

ネットワークと情報の重要性



源(ソース)は全て“人”から

4. 一橋大学MBA在籍時:MBAとは?(1/3)

MBAを知っている人?

MBAのイメージは?

MBA : Master of Business Administration (経営学修士)

4. 一橋大学MBA在籍時:MBAとは?(3/3)

	人と同じことが 言える	
	○	×
私が考えるMBAとは・・・	○	変人
	×	凡人

4. 一橋大学MBA在籍時:MBAとは?(3/3)

		人と同じことが 言える	
		○	×
人と違うことが 言える	○	MBA	変人
	×	凡人	

4. 一橋大学MBA在籍時：入学動機

HMBAでは、経営資源「人・モノ・カネ・情報」による問題解決・改善の手法の学習

“モノ・カネ・情報”に無くて
“人”にあるものは何か？

4. 一橋大学MBA在籍時：入学動機

HMBAでは、経営資源「人・モノ・カネ・情報」による問題解決・改善の手法の学習

“モノ・カネ・情報”に無くて
“人”にあるものは何か？

意志 と 心

4. 一橋大学MBA在籍時：入学動機

HMBAでは、経営資源「人・モノ・カネ・情報」による問題解決・改善の手法の学習

社会や企業の問題解決・改善

人 モノ カネ

大学
情報

4. 一橋大学MBA在籍時：入学動機

HMBAでは、経営資源「人・モノ・カネ・情報」による問題解決・改善の手法の学習

社会や企業の問題解決・改善

大学

人 モノ カネ 情報

大学院(HMBA)

4. 一橋大学MBA在籍時

HMBAでは、入学初期に「大学名・新卒」というレッテルを張られた。

企業派遣

退職

休職

MBAは無差別級

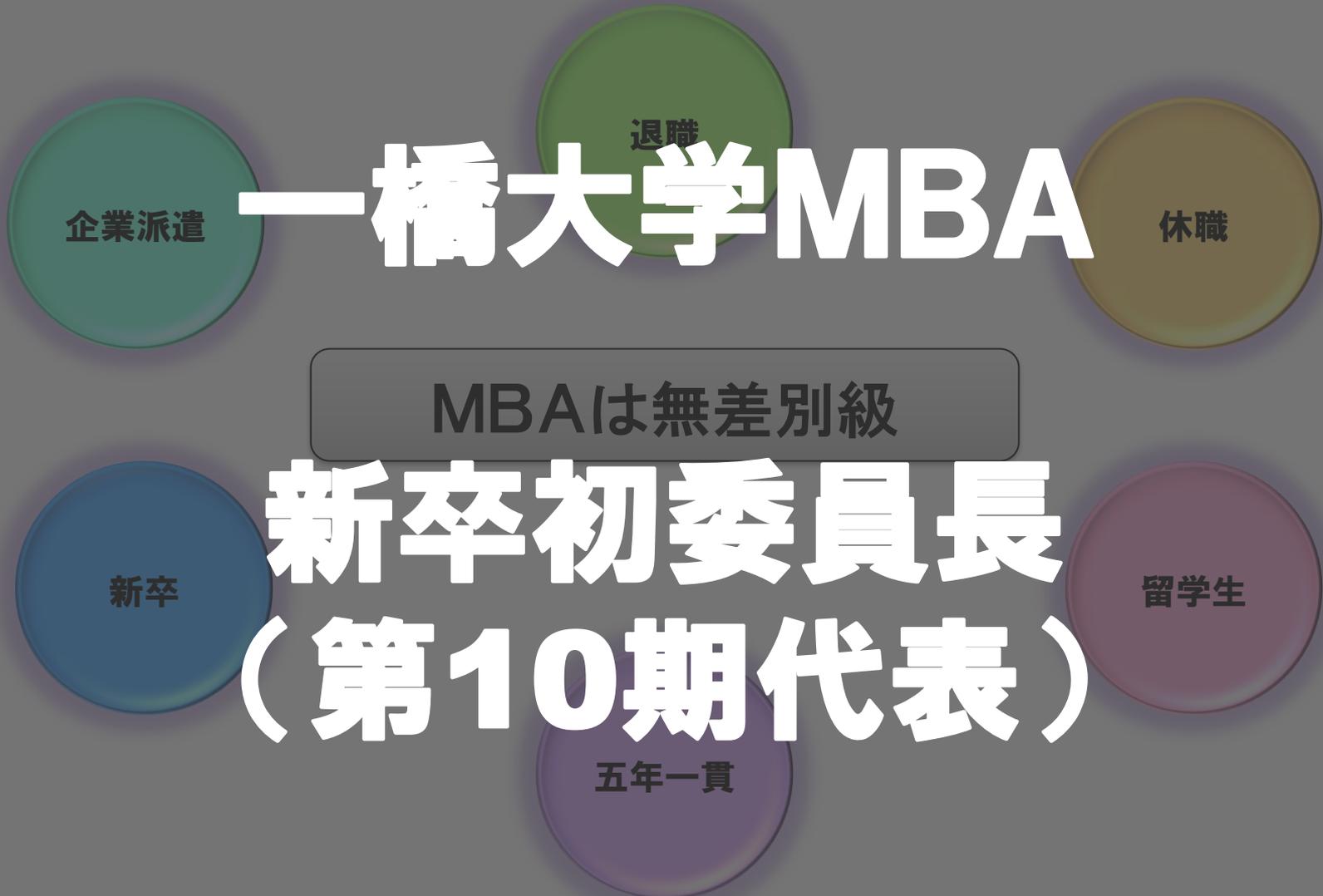
新卒

留学生

五年一貫

4. 一橋大学MBA在籍時

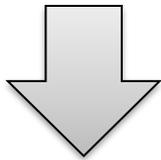
HMBAでは、入学初期に「大学名・新卒」というレッテルを張られた。



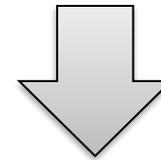
4. 一橋大学MBA在籍時:2つの修士論文

企業・組織における最大の成功要因は？

人 OR モデル



ワークショップ:経営C(人事)



ワークショップ:サービス・
ホスピタリティ・マネジメント

(参) コムロコンサルティンググループ 小室 匡史 - 発表論文・ケーススタディ - <https://ko-cg.com/ceo/papers-and-case-studies/>

4. 一橋大学MBA在籍時:2つの修士論文

自律分散協働型組織における調整メカニズム

— 新しい自律チーム型組織と高業績作業システム(HPWS) —

**Coordination Mechanisms in Autonomous Distributed
Collaboration-based Organization**

— **New Autonomous Team-based organization
and High Performance Work System** —

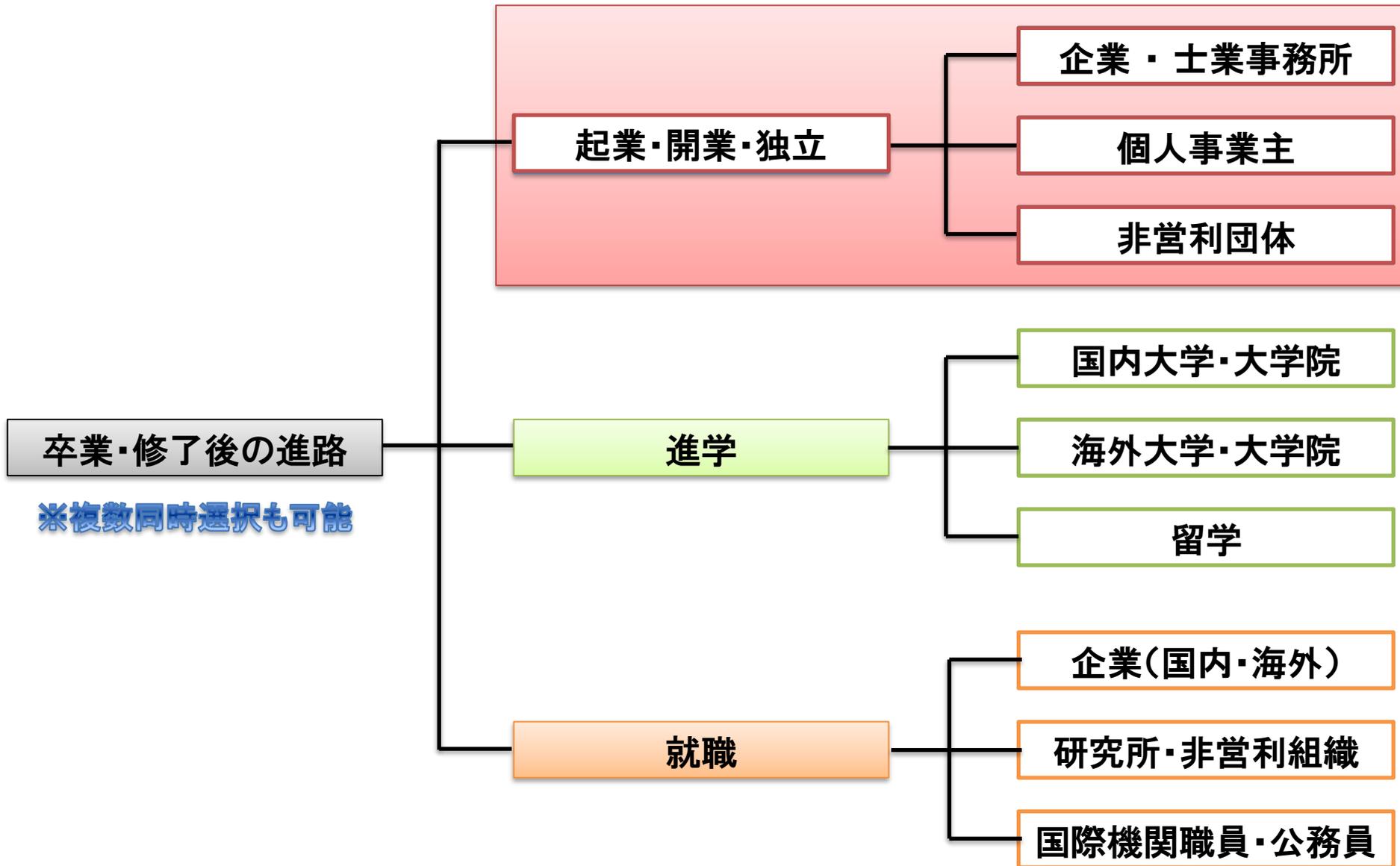
「スタンドアロン+ネットワーク」によるビジネスモデルの可能性

— 日本の製造業・機械を中心としたビジネスコンセプトの探求 —

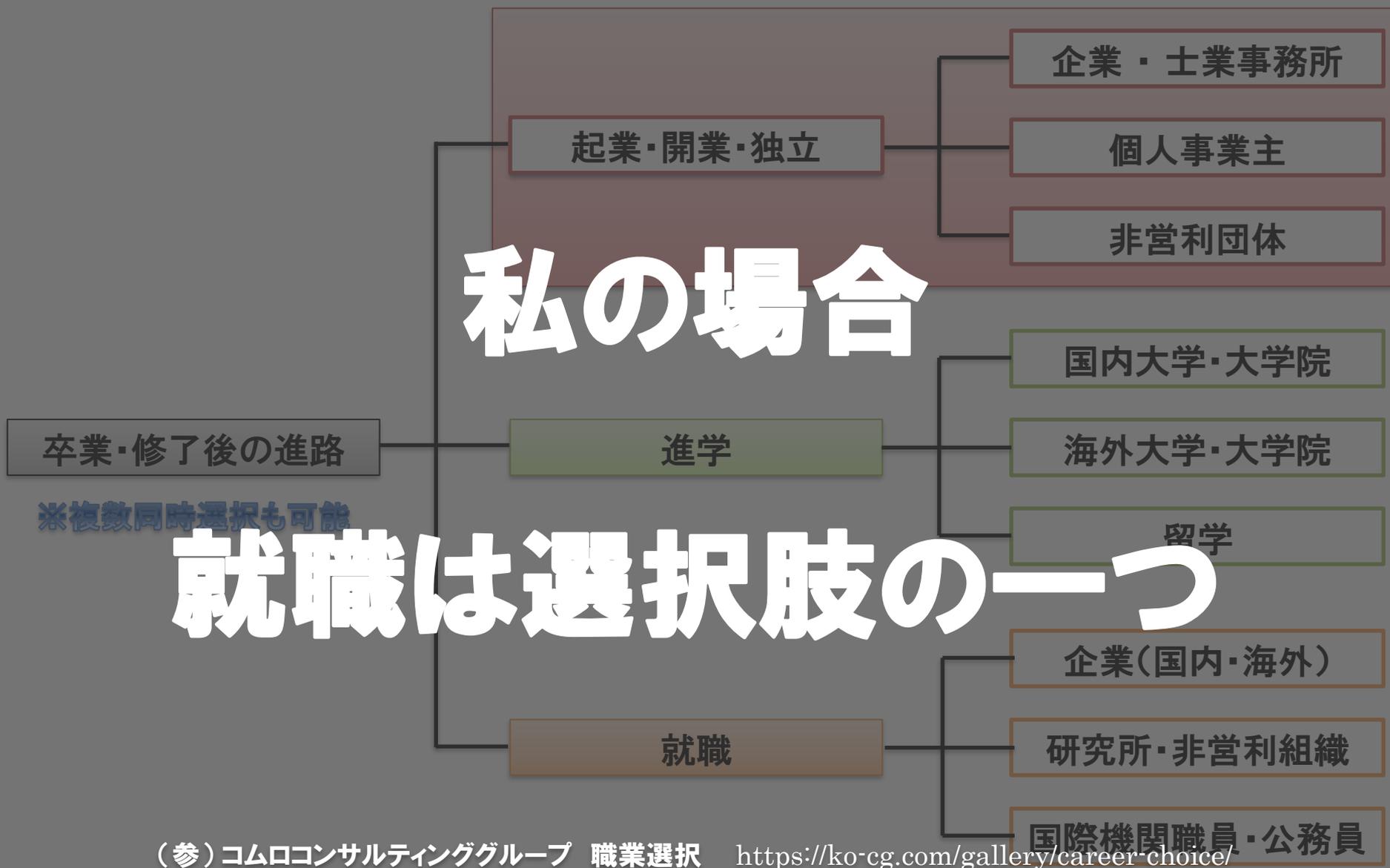
**Potentiality of the business model of
“Stand-alone and Network”**

ワークショップ: 経営C(人事) / ワorkshop: サービス・マネジメント
— **Business Concept with a Focus on
Machinery Manufacturing of Japan** —

5. 就職活動：就活時の選択肢



5. 就職活動:就活時の選択肢



(参) コムロコンサルティンググループ 職業選択 <https://ko-cg.com/gallery/career-choice/>

5. 就職活動：就活時のアドバイス

①

絶対的な強みと弱みは無い

⇒ ○○の条件の時, □□は強みである

②

HOW TO本を読み過ぎない

⇒ 就職活動は, “何十分の一”の選抜

③

就職の軸は固定し過ぎない

⇒ 軸の高低でしか考えられなくなる

5. 就職活動：就活時のアドバイス

①

絶対的な強みと弱みは無い

⇒ ○○の条件の時, □□は強みである

絶対的な強みと弱みは無い

②

HOW TO本を読み過ぎない

⇒ 就職活動は, “何十分の一”の選抜

HOW TO本を読み過ぎない

③

就職の軸は固定し過ぎない

⇒ 軸の高低でしか考えられなくなる

就職の軸は固定し過ぎない

5. 就職活動

起業は本当にRiskyなのか？

就職最大の
不安要素

外部要因
(リストラ)

起業最大の
不安要素

内部要因
(モデル)
(集客)

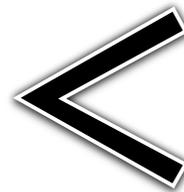
5. 就職活動

起業は本当にRiskyなのか？

就職最大の
不安要素

起業最大の
不安要素

外部要因
(リストラ)

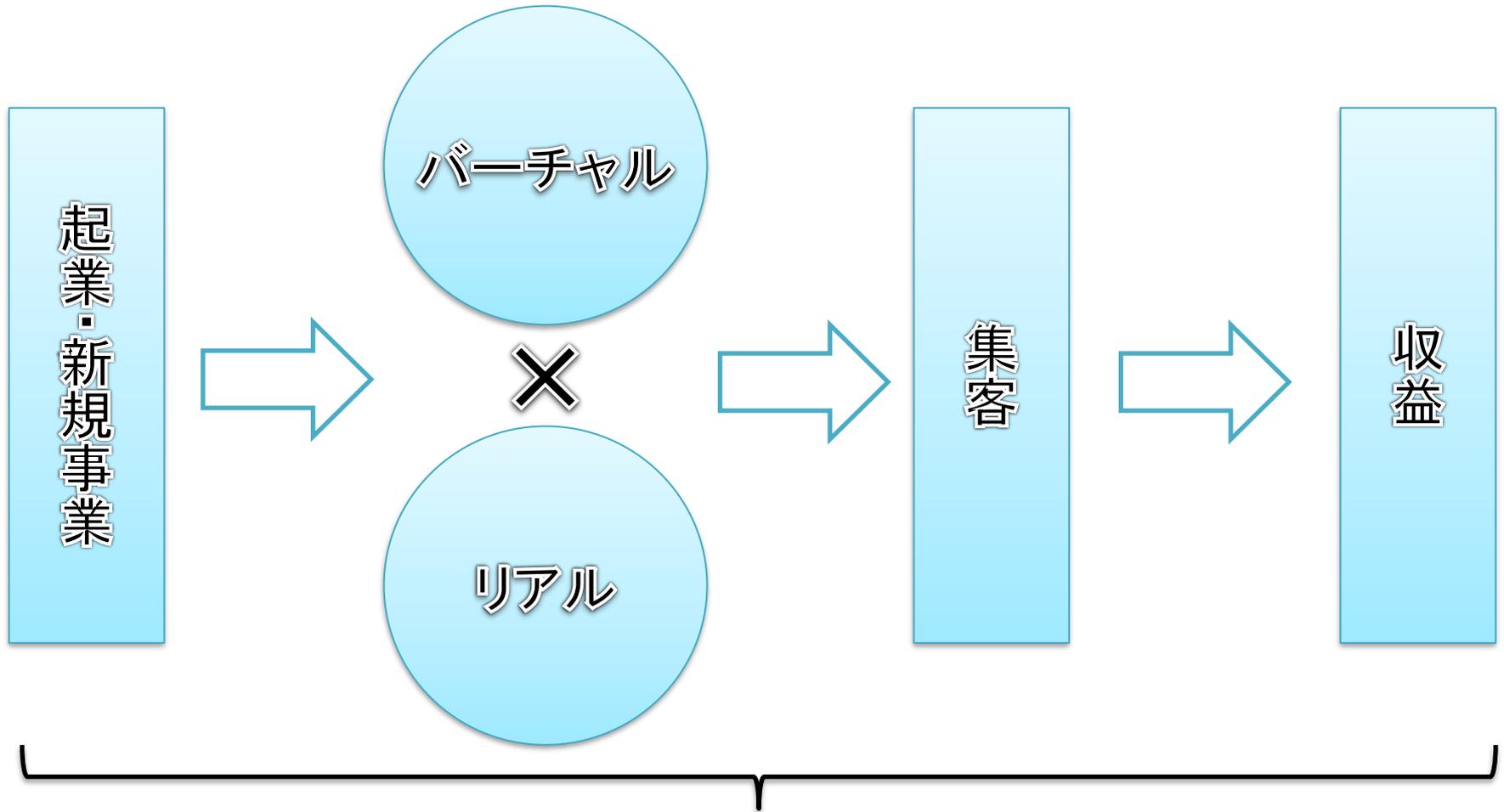


内部要因
(モデル)
(集客)

自身のコントロールの
容易性

6. 現在の仕事内容: コムロコンサルティング

コムロコンサルティング：情報発信をサポートする事業を展開



情報発信

6. 現在の仕事内容: コムロコンサルティング

コムロコンサルティング：情報発信をサポートする事業を展開

セミセルフ: *SemiSelf*

お客様とスタッフが適切に役割分担すること

バーチャル



セルフ
サービス

セミセルフ
サービス

フル
サービス

(参) コムロコンサルティンググループ セミセルフ / SemiSelf <https://ko-cg.com/content-semiself/>

6. 現在の仕事内容: スポーツ情報戦略

JVA 科学研究委員会 調査部 情報戦略班 : 世界一の情報網の構築

STINGOプロジェクト

スポーツアナリスト育成



JVA情報戦略班 STINGO Project

Sports

Technical

Intelligence

Network

Global

Organization

Intelligence for the top and development

～世界へつながる情報を未来の全日本へ～

7. ビジネスの気づき:4つのワーク

① ライブラリワーク

② フィールドワーク
アイデアを創造する方法

③ ラボラトリワーク

④ コンセプトワーク

7. ビジネスの気づき:4つのワーク



8. メッセージ: キャリアデザイン(1/3)

「一番大切なことは単に生きることそのことではなくて、善く生きることである」(ソクラテス)



①

よく生きる :
一生懸命に生き日々充実した生活を送る

②

良く生きる :
夢や目標をもって良い結果を出せるように生きる

③

善く生きる :
人を愛し人や社会のために善いことをする

④

好く生きる :
自分にとって好ましい生き方をする

8. メッセージ: キャリアデザイン(2/3)

成果

||

才能
[先天的]
[後天的]

×

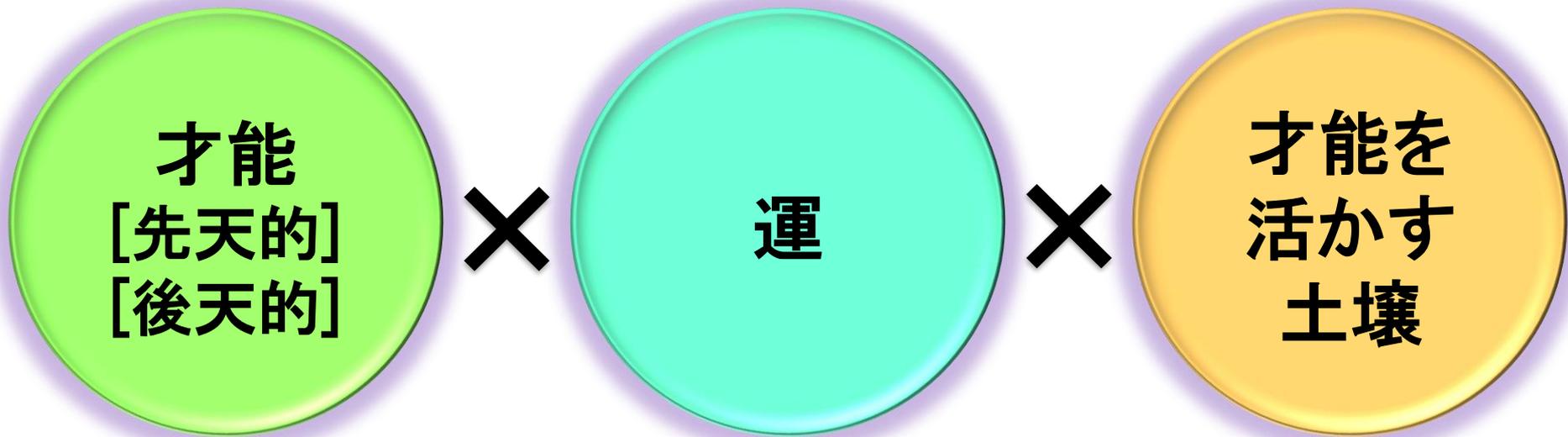
運

×

才能を
活かす
土壌

8. メッセージ: キャリアデザイン(2/3)

- 3つの要素を踏まえた上で目標を探求する
- 最後まで自分を信じれるのは自分だけ
- 自身の“分”にあった成果・幸せを探す



8. メッセージ: キャリアデザイン(3/3)





 **KCG** Komuro Consulting Group
Our Tagline : The Insatiable Quest for Special "ONE"

<https://ko-cg.com/>

Thanks for Your Mighty Smile.
Live, Love, Laugh and be Happy !



**アントレプレナーとイノベーターが
いつの時代も新たな世界や未来の創り手となる**

- All Roads Lead to "SUCCESS" -

Masashi KOMURO

<https://ko-cg.com/ceo/>

